

花巻市文化会館運営審議会会議録

1 開催日時

令和5年3月20日（月）午前10時30分～午前11時40分

2 開催場所

花巻市文化会館 第5、6会議室

3 出席者

(1) 委員 8名（欠席2名）

多田貢委員（会長）、菅原美智子委員、菊池房江委員、祓川りみ子委員、高橋トシ委員、高橋信也委員、及川有子委員、猿舘祐子委員

(2) 事務局（花巻市文化会館）4名

市川清志生涯学習部長、佐々木正晴生涯学習課長、鈴木秀宜館長、柳原美香上席主査

3 議題（審議事項）

報告事項 令和4年度花巻市文化会館の運営状況（途中経過）について

審議事項 令和5年度花巻市文化会館の運営方針について

4 議事録

1. 開会

[佐々木生涯学習課長]

- ・ただ今から、花巻市文化会館運営審議会を開会いたします。
- ・議事に入ります前に、本日の審議会は、10人のところ8名の参加をいただいております。委員の半数以上の参加をいただいておりますことをご報告申し上げます。
- ・それでは次第に従いまして進めさせていただきます。

2. 挨拶

[多田会長]

・1月、2月と寒い日が続いて、雪もたくさん降り、それが一気にもう春めいてきまして、雪もなくなり、そして何よりもこの3年ぐらいい悩まされてきた新型コロナの影響がどんどん薄れてきている感じで、いろんな活動そのものの規制されるレベルがどんどん下がってきているということで、文化会館の使用等においても、あとは皆さんの日常の活動においても、やっと元に戻りつつあるのかな、ということが感じられております。こういった中で、今まで失われた、どうしても何もできなかったというところから元に戻して、そ

れをもっと盛り上げていくという形の活動をするためにも、文化会館の利用や、自主事業というものがこれからますます大切になってくると思います。今日はみなさまで、これから前に向かって運営方針等を協議していただくこととなりますが、本当に短い時間ではございますがよろしくお願いいたします。

[市川生涯学習部長]

- ・本日は3月のお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。
- ・今日は、今年度の事業についてご報告した上で、来年度の事業計画をご説明したいと思っております。先程、会長さんが言われたとおり、コロナも落ち着いて、いろいろな事業が来年度本格化してくるのだろうと考えております。文化会館は大ホールの音響の改修を今やっております。3億近い経費を2年かけてやっておりますし、その前には照明の工事、これも2億以上かけてやっております。まずは大ホールを確実に運営できるようにということで改修しておりました。
- ・私が着任した段階で、大ホール自体雨漏りする、ステージも雨漏りするという状況でしたので、まずは雨漏りを直す、そして吊り物などのワイヤーも直す、大ホールで事故が起きないようにという観点で改修してきたというのがあります。
- ・本当であれば一気に十数億かけて改修を行いたかったのですが、なかなかそういう予算もないという中で少しずつ計画的にやってきたという状況で、皆様からご要望いただいていたトイレの洋式化も、来年度全体を見直して、バリアフリートイレも少ない状況になっており、そういう設備の設置も含めて検討したいと考えております。
- ・事業についても、ルンビニー苑の美術展、仲道郁代さんのピアノリサイタルなど、いろいろな事業も職員が工夫して増やしております。「ホールデピアノ」という大ホールのピアノを無料でご利用いただく事業や、演奏家の方に中学校にいったって教えてもらうアウトリーチであったり、逆に子供たちを会館に招いて教えるインリーチであったりと、様々工夫をして頑張っており、評価が高まってきているというふうに思っております。
- ・施設を直しながら、また事業の工夫をしながら、より良い文化会館になるようにしていきたいと思っておりますので皆様のご意見をいただければと思います。今日はどうぞよろしくお願いいたします。

3. 議題

[佐々木生涯学習課長]

- ・それでは、会議を進めてまいります。
- ・議事の進行は、文化会館管理規則第15条2項の規定により多田会長にお願いをしたいと思います。よろしくお願いいたします。

[議長 多田会長]

- ・それでは改めまして、議事進行の間、議長を務めますのでご協力をお願いします。
- ・それでは用意されている議題は二つになっております。まずは、報告事項ということで

令和4年度花巻市文化会館の運営状況途中経過について説明をいただきます。

[鈴木館長]

・資料に基づき「報告事項 令和4年度花巻市文化会館の運営状況(途中経過)について」を説明

[議長 多田会長]

・「報告事項 令和4年度花巻市文化会館の運営状況(途中経過)について」事務局から説明がありましたが、皆さんの方からご意見・ご質問ございますか。

[菊池委員]

・その他の事業2にバックヤードツアーとありますが、文化会館の事業では、小学校、中学校、高校と、子供さんたち対象のすばらしい芸術鑑賞がありますが、それにプラスしてこのバックヤードツアーというのはとても大事な企画だと思います。素晴らしい舞台ができるまでの舞台裏がどんなもので構成されているか、どういう物を使ってどういう効果を生み出しているかということを知ることとても大事なことだと思います。
・バックヤードツアー後に感想文とかいただいているのでしょうか？

[鈴木館長]

・いただいております。昨年度は一枚の模造紙に小さいメッセージをいっぱい貼ってくれたものをいただきましたので、文化会館の入口に展示をしていました。今年度は、A4の紙に一人一枚ずつ書いてファイルされたものをいただきました。

[菊池副会長]

・良かったですね。そういうものは実績なのでしっかり残して何かのときに活用できればいいと思います。様々な機会を捉えて花巻市でやっている文化会館の事業内容というものの、盛岡市とか県とかの事業も観させていただいておりますが、子供達を対象にこれだけの事業をしているのは花巻市が一番だと思います。改修工事が終わって、また素晴らしい施設が整ったときに、前見た人と改修後に見た人と感想を比べてみたり、そういうこともできるといいのかなと思っていました。ぜひこれからも学校関係と連携して子供達にいろいろなものをみせる機会を大事にしていただければなと思います。

[議長 多田会長]

・質問等がなければ、「令和4年度花巻市文化会館の運営状況について」を報告のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

[議長 多田会長]

・続きまして「審議事項 令和5年度の花巻市文化会館の運営方針について」説明をお願いします。

[鈴木館長]

・資料に基づき「審議事項 令和5年度の花巻市文化会館の運営方針について」を説明

[議長 多田会長]

・令和5年度の事業、改修、運営方針の説明を報告いただきました。皆さんの方からご意見・ご質問ございますでしょうか。

[祓川委員]

・ピアニスト金子三勇士さんのアウトリーチは大変魅力的な事業だと思います。対象はあくまでも伺った学校の児童だと思いますが、運営審議員である私たちは観ることはできないでしょうか。文化会館を会場にやっただけであれば聴けると思いますが、今回は学校をまわるといふことなので無理でしょう。自主事業の団体鑑賞教室とか拝見したいと思うようなステージが結構ありますので、大変いい事業があるのでそのあたりを考えていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

[鈴木館長]

・ありがとうございます。大事なことは子供達がいつもの環境でアートに触れるという機会を作るといふことが一番なので、あえて分かりやすく言うと、大人が沢山後ろに入っているというのはちょっと違った環境になると思うので、そこは先生方とか、アーティストさんとお話をして、運営審議員の方々ですとご紹介したうえで、何名かの方がこういう取り組みをしているというところを観てみたいということで少数の方が入られる分には大丈夫かなと思います。ただ、いつも学校にいない方がいるということで違う環境になってしまうので、そこだけ解決できれば全く無理な話ではないと思いますし観ていただいて、こんな取り組みをしているということを理解いただくことも大事だと思います。明確な回答ができず申し訳ありません。

[祓川委員]

・仲道郁代ピアノリサイタルの前日の「子どもミニコンサート」を開催していただいた際に、私のピアノ教室の生徒が参加して仲道さんのすぐ後ろで聴くことができた。親御さんも観られたということでした。ああいう風に、外部的な広まりがあればいいと思いました。仲道さんの後ろで演奏を聴くという経験はとんでもない経験なので、本当にありがたかったと思っています。あとホールでピアノも毎回生徒が参加させていただいて、私達にとっては本当にありがたいことです。

[鈴木館長]

参考にさせていただきます。

[議長 多田会長]

・アウトリーチに関してはそうですけど、一般向けの自主事業は我々審議員にご案内いただくのですが、団体鑑賞についても観ることができないかという質問もあったかと思いますがいかがでしょうか。

[鈴木館長]

・団体鑑賞は、コロナ前までは、席にも余裕がありましたので保護者の方もどうぞという形で鑑賞いただいていたかと思います。それを戻してもいいのかなと思っていますし、審議員のみなさんにもご案内を差し上げても大丈夫だと思いますので、そこはその方向で考えたいと思います。

[議長 多田会長]

・来年度の運営方針に、お金がかかることではないので入れてほしいのですが、1975年開館、2025年には開館50周年を迎えます。それについて何かお考えでしょうか？検討材料として来年度検討していただければと思います。50周年となると今頃から考えていかなければいけないと思うのですが、特に公演・舞台になるので。ただ来年度予算は決まっていることですからお金をかけろということではなくて、50周年に向けての検討をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

[鈴木館長]

・まだ部内で相談をしているというところまではいっておりませんが、私の中では50周年の事業ということ去年、一昨年くらいから考えてはおります。

・大きな公演や有名な方を連れてきて、「なかなか観られないものが観られた」というだけでなく、どれだけ市民がそこに関わったかとか、どれだけそれを経験してもらったかということで、おおげさにいうと何かを残せるか、ということになると思っていますのですが、ただ観に行ったものは「面白かったね」と心に残るかもしれませんが、忘れるかもしれない。でも自分が体を使って関わった事はきっと記憶に残ってくれるのではないかな、次の何かの肥やしになってくれるのではないかと思うので、そういうものを何か考えられないかなと思っています。

・そういった事をどうやって相談していこうかというところで悩んで、いつも止まっておりましたので、今、会長がおっしゃったとおり、そういうものを検討する場をつくればいいかなとは思っております。どういった進め方が良いかは、相談させていただいたりご意見をいただけるとありがたいと思います。

[議長 多田会長]

- ・文化会館のホームページを見ると、自主事業に関して昭和50年からデータがあって、それを見る機会がありまして、これは自分が関わったとか、お客さんとして見たとかというのがあるのですが、その他に、当然関わってないものは全く記憶にないとかそういうことなのですが、みなさんそれぞれの分野・ジャンルで関わってきて花巻市文化会館の50年に関わってこられた方が沢山いらっしゃると思うんです。そういったものも考えながら、建物は50年前に作られたかもしれないけども、花巻市文化会館の運営や歴史をどうやって作ってきたのか検証する機会があればと思いますので検討をお願いします。
- ・別件ですが、文化会館の駐車場の入口の工事について、駐車場の改修か、道路の改修どちらですか？

[鈴木館長]

- ・駐車場の改修ではなくて、道路の改修です。若葉小学校から身照寺の前を通過して石神町に下って行く人達の動線として、文化会館の中を通る際に、だいたい皆さんぎんどう公園側を通りながらここを通り抜けて、その後、横断歩道を渡ったあと坂を下る歩道が身照寺側にしかないため、そこに渡るための横断歩道を付けたいという話を伺っております。
- ・横断歩道を作るためには人が溜まるスペースがなければならないこと、更には坂の下から車が上って来たとき、社協方面に曲がろうとする際に見通しが悪いというのもありました。その見通しの問題の解消も併せて、文化会館駐車場の石垣を一部取り除いてフェンスにし、文化会館側から南北の横断歩道を渡って、その後、八重樫表具屋さんの方の自動販売機がある西に向かって横断歩道を渡って、整備済みの歩道を南に降りていくという人の流れを作るために、最終的に横断歩道を作ることを検討しているということで、そのために人が溜まれる場所・見通し改善ということで工事をやっております。

[議長 多田会長]

- ・その他議題についてご意見ございますでしょうか。
- ・この運営方針はこれで承認とよろしいでしょうか。
(異議なしの声)
- ・それでは議長を終わらせていただきます。ありがとうございました。

[佐々木生涯学習課長]

- ・多田会長、議事の進行ありがとうございました。
- ・その他ご意見ございますか。

[祓川委員]

- ・利用者としての意見となります。ピアノ教室をやっているのですが、最近文化会館の予約が本当にできないのです。私もここで発表会をして47年目です。だいたい11月に開催するのですが、1年前のその日からしか予約が入れられないことになっているので、そ

の発表会の日に次の年の発表会の予約をして帰るのですが、今回もその日が空いてない。11月はもう全部入っていますと言われたんです。市の行事は1年前半前から予約が入られるのでそれで埋まってしまうのか分からないのですが、以前、大ホールで自主事業をしている日に中ホールが空いていたので発表会をしたことがありました。でも今年を見ると、中ホールも予約済みになってしまっていました。いずれ大ホールを使うと中ホールを控室として押さえてしまう場合が多い気がするんですよ。それで先生同士で話していて、本当に予約が取りにくくなってしまったね、今度運営審議会で聞いてくるね、と話しておりました。

・月を変えても取れなくて、今回はさくらホールにしたのですが、なはんプラザも常に使っている人が居たり、なかなか空いてないのです。そうするとそれ以外のホールはないので、47年ぶりに困りました。コロナや工事の影響もあると思うのですが、いずれ多くの利用者の意見として、お話しておきたいと思いました。

・何か以前とルールが違ってきたのでしょうか？

[鈴木館長]

・予約が取りにくくなってしまい、申し訳ございません。

・今、自主事業を開催するにあたり、日にちの確定に時間がかかる場合には、仮押さえという形で会館が複数の開催候補日を押さえているというケースも多々あります。できるだけ早めに日にちを決定して、無駄な押さえにならないように気を配ってはいるのですが、事業の相手によってはなかなか決まらないことがあります。要因としては、それがあるかなと思っております。

・大ホールの改修工事に伴い大ホールが使用できない期間があるので、他の使える月に予約が集中してしまっているというのもあります。ですので、来年度に向けては、自主事業の決め方の部分を見直したいと思います。候補日の仮押さえを減らすことで、1年前の時点で、予約可能な日を増やすようにはできるかと思えます。

・どうしても自主事業を検討する際に、相手方とのやり取りの中で日にちの決定がなかなかできない、遅くなってしまうということがあります。実は今回それがあって、候補日を多く押さえてしまっていたというのもあります。来年に向けては決め方を変えていこうかと思えます。

[佐々木生涯学習課長]

・逆に今は空いているところはあるのですか。

[鈴木館長]

・後になって、仮押さえしていた日程を空けるということもあります。

[祓川委員]

・自主事業のために仮予約しているとか、その理由が伝えられなかったので、それをいつ

まで待てばいいのかを教えていただけたらまた違ったかもしれない。でもそれがいつということも分からないですね。

[鈴木館長]

- ・対応の仕方も検討させてください。
- ・要するにキャンセル待ちみたいになるのが、かえって混乱を招くのかどうなのか、それでもいいから使いたいという方がいれば、その対応の仕方を考えなければいけないのかという問題になるので、ここはまたちょっと検討させてください。
- ・ご意見としてはありがとうございます。

[佐々木生涯学習課長]

- ・その他ありますか。

[多田会長]

- ・いつまで確定申告の会場になるのでしょうか。中ホールが利用できないということになると思うのですが。

[佐々木生涯学習課長]

- ・花巻で確定申告に適した会場がなかなかないのが実情です。以前は、まなび学園でやっていたのですが、駐車場問題が一番ひどくて、駐車場入り口が渋滞になって苦情がくるという状況になりまして、現在文化会館になっております。
- ・花巻税務署管轄の申告会場なので、花巻市と北上市の申告相談会場となっているので、大きい会場が必要だということで文化会館になっております。

[菊池副会長]

- ・会議室をなん室か使うという方法は難しいですか。

[鈴木館長]

- ・2階の会議室、4部屋は空いております。
- ・中ホールは花巻税務署で、展示ホールと第1・2会議室は市民税課が使っています。

[多田会長]

- ・市の建物だから、税申告が優先ってことですか。

[佐々木生涯学習課長]

- ・税務署からも依頼があり、行っている経緯があります。

[市川生涯学習部長]

・まなび学園で申告相談をしていた時は、駐車場が少ないのと北上方面から分かりづらい、結構車の事故もおきたりして、尚且つ、まなび学園の利用者からはまなび学園がその期間使えないという課題がありました。そうした中で、文化会館のほうが駐車場も大きく会場も広いしわかりやすいということで、文化会館でやってみようということになりました。

・税金の申告というのは非常に重要な仕事でして、皆さんからの税金を使って文化会館も改修、運営してきているわけですから、そこは申し訳ないのですがご理解いただきたい。我々施設を管理している側からすれば、本来の芸術文化の拠点として使っていきたいところもあるのですが、そこは市全体の運営を考えると申し訳ないのですが皆さんにはご協力いただきたいと考えております。

・申告会場に行かなくても、いろいろ自宅からできるようになってきましたよね。e-Taxとかパソコンを使ってとか、そういった整備も進んできているので、申告会場に来る人の数は減ってきている、また、人口も減ってきているというのもあります。そういうことで相談の在り方もだんだん変わってくるだろうと思いますので、しばらくはご協力いただきたいと思います。

[多田会長]

・会館利用者がいて、それで予約が埋まっているのはしょうがない。ただ条例とか規則で、いわゆる休館日を年間何日設けなければいけないというところで、申告期間中の火曜日の休館日を変更しているとか。申告で予約が埋まっている他に、平日の休館日が週末や月の後のほうにずれ込んだ時に、借りられる日がないとか、そういう影響もあるので、2月16日から3月15日まで使えないというのであれば、それはそれで仕方がないのですが、その他にも休館日等をずらす影響もあるということもご理解いただきたいと思えます。それによって利用者側で使えない日が出てくる。

[鈴木館長]

・火曜日が休館できないので、その分が土日になってしまいます。

[多田会長]

そうすると、土日など発表会で使いやすい週末が休館日になってしまう。

[鈴木館長]

・平日全部開けないと申告は困るという話で開けておりますので、祝日・土日にその火曜日分の休館日を割り振っています。ですから、全部の土日ではないのですが、土日・祝日に使いたい方は休館で使えないという話にはなります。

[市川生涯学習部長]

- ・ 申告相談期間の大ホールだけの使用は可能なのですか、

[鈴木館長]

- ・ 休館しなければできませんけども、休館日がなくなります。
- ・ 休館の考え方を整理できれば、土日開けることにもできます。

[市川生涯学習部長]

- ・そこは内部のことなので、後で考えましょう。ありがとうございました。

[佐々木生涯学習課長]

- ・他に何かありますか。

[鈴木館長]

- ・ 前回の運営審議会で、公立文化施設協会というところのアドバイザーに来ていただいて、文化会館の改修について助言をもらう予定だというお話をさせていただきました。その事業を11月、1月と実施いたしました。
- ・ 日本大学の建築の名誉教授 本杉さんに来ていただきました。その方から助言は意見にとどまっており、それにより改修の方針が定まるというものではありませんが、公立文化施設協会ですべてまとめて報告を出す予定です。

4. 閉会

[佐々木生涯学習課長]

- ・ 以上をもちまして、令和4年度第2回花巻市文化会館運営審議会を閉会いたします。
- ・ 皆さん、本日はお忙しいところありがとうございました。